



私の家は、父母と、兄と私の4人家族。兄は下宿しているし、私も大学生になってから忙しくなり、4人で過ごす時間は減っている。でもたまに4人でご飯を食べたときには、食べ終わってから

度が高くなったりする。しかし、人間には単純作業よりも得意なことがあるはずだ。誰かの考えを推測したり思ったりすること。突発的な事態に直面しても、判断して臨機応変に対応すること。AIを活用することで、そんな、人間が得意とすることを今まで以上に集中して発揮することができるようになっていくだろう。

A-1は「小から大へ」

家族という小さな単位をさらに補ってこれだけでなく、もっと大きな単位でそれができた(A-1)。感情は持たなくても、データ処理や計算能力においてはるかに人間を上回る。それはもう活用するしかない。 A-1 が浸透すること、ヒトの仕事が減ったという工場などもある。

家族という小さな単位でしていることを大きな単位でも実践していくべきだ。(近畿大学総合社会学部総合社会学科、社会・マスメディア系専攻2年、荒川ゆかり)

勝手に政治が行われぬよう

石川咲姫(奈良市、14歳、中学3年)

社会の授業で選挙はこれからの日本の方向を決める大切なことであると学びました。少し前までは20歳以下

皆が国の政治には参加できなかつたのです。国民にとつてこんなに大切な権利なのに、最近では行使する人が減って投票率は下がってきているそうです。「私みたいな政治を知らない人が

投票しても国が良くなるわけがない」と考えている人がいるのかもしれない。でも私はこんな考えは間違っていると思います。権利があるのに投票しない人は、政治のことを知らないと

ひろば欄では次の通り読者の投稿を募ります。●千成びょうたん意見、提言、ほのぼの話題などを400字以内で。●散歩道随想や旅行記などを1000字以内で。

日日柳壇

「ほのぼの」小学生に席ゆずられてありがと

兵庫県 ぼちの餌時々猫も食べている

大阪府 歯みがきしてもらってる河馬の口

住吉区 父の日には無いなほのぼのとした話

大阪府 大分府

小山 紀乃

正信寺尚邦

片岡 加代

北川ヤギエ

日日俳壇

〈選者吟〉晴れる大和路梅雨蝶と言つべきか

八尾市 五月雨で令和の初日街静か

庭の色日毎に変えて夏の風

一畝にみなぎる土の匂いかな

雲雀鳴く早乙女楚々と当りて

百合群生色も香りも遊郭なり

日に太る梅の実眺め通つ路

曇り空いろ鮮やかな豆ごはん

新緑や餌ねだる鹿付き纏い

頃合いの天気気高きみどりの日

平成に惜しまれ閉る長寿医者

辻本冷湖選

穂山 常男

中谷 伊子

正田 房子

鄭 栄蔵

真鍋 稚人

白井 和子

秦 央子

江川 昌子

中室 久朝

横谷 力

お茶立てる老

コーヒーの香

縁側でこつこ

テレビからほ

文化勲章い

時に読むセ

つづいす

「仲夏」

〈選者吟〉

四つ橋の名

涼しさを映

遠くから登

毛虫見しル

未草の吐息

汗ふいてふ

竹若葉明か

透かし見る

ばりばりと

体調の良き

住所・氏名

い。〒531